

授業科目	* 栄養教育論実習 I (A クラス)				単位	1		
履 修	必修	関連資格	栄養士 管理栄養士 栄教一種免		ナンバリング	NT22103J		
開講年次	3	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP2-1 DP3-1 DP4-1 DP4-2 DP5-1			
担当教員	永原 真奈見							
授業概要	管理栄養士は、全てのライフステージ、ライフスタイル、健康状態の人々を対象に、自ら健康管理ができるよう栄養教育を行う必要がある。本実習では、栄養教育論 I・II で学んだ知識・理論を基に、個人及び集団におけるカウンセリングや栄養教育を実際に体験し、計画・実施・評価・改善を通して栄養教育マネジメントを学修する。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 対象者の栄養・健康に関する課題を抽出することができる。 2. 対象者の栄養・健康に関する課題を改善するための栄養教育計画を作成することができる。 3. 対象者に応じた栄養教育を実施し、コミュニケーション及びプレゼンテーションスキルを習得する。 4. 実施した栄養教育に対して意見交換を行い、評価することができる。 5. 自己の栄養教育に対する評価及び他者の栄養教育を次への改善に活かすことができる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	0	30	70	0	100	
知識・理解 (DP1-1)				5	10		15	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)				5	10		15	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)				15	20		35	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)				5	20		25	
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)					10		10	
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
標準的なレベル1～5の全てを達成したうえで、本実習以外の対象についても応用することができる。				<ol style="list-style-type: none"> 1. 対象者の栄養・健康に関する課題を抽出することができる。 2. 対象者の栄養・健康に関する課題を改善するための栄養教育計画を作成することができる。 3. 対象者に応じた栄養教育を実施し、コミュニケーション及びプレゼンテーションスキルを習得する。 4. 実施した栄養教育に対して意見交換を行い、評価することができる。 5. 自己の栄養教育に対する評価及び他者の栄養教育を次への改善に活かすことができる。 				
授業計画								

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	テーマ:実習ガイダンス、カウンセリング・個別 本授業の進め方について説明する。 カウンセリング技法を用いてクライアントの課題を抽出し、行動目標の設定まで導く手法について学ぶ。	実習	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:カウンセリング技法及び行動技法についてまとめる。	30 60
2	テーマ:カウンセリング・集団 事例に基づき、役割を決め、グループディスカッションを体験する。管理栄養士の役割について理解を深める。	実習	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:グループ学習や一斉学習等の学習形態についてまとめる。	30 60
3	テーマ:リーフレット作成 各自の題材について探求し、指導の実際をイメージしながらリーフレットを作成する。	実習	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:栄養教育教材についてまとめる。	30 60
4	テーマ:栄養教育計画 特定保健指導の実際について学び、対象者のアセスメントを通して、課題を抽出する。	実習	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:系統的アセスメントについてまとめる。	30 60
5	テーマ:栄養教育計画 対象者の課題に基づき、栄養教育計画及び指導教材を作成する。	実習	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:栄養教育計画について整理し、理解する。	30 60
6	テーマ:栄養教育実施・評価 特定保健指導を実施し、相互評価を行う。評価で得られた事項を取り入れて改善案を作成する。	実習	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:栄養教育の実施・評価・改善について整理し、理解する。	30 60
7	テーマ:対象別集団栄養教育計画 指導略案について学び、集団における栄養教育計画を作成する。	実習	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:指導略案の書き方を理解する。	30 60
8	テーマ:対象別集団栄養教育計画 対象とするライフステージ及び課題を設定し、指導略案を作成する。	実習	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:指導略案について整理し、まとめる。	30 60
9	テーマ:対象別集団栄養教育計画 栄養教育計画に基づき、シナリオを作成する。	実習	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:シナリオについて整理し、まとめる。	30 60
10	テーマ:対象別集団栄養教育計画 栄養教育計画に基づき、指導教材を作成する。 (栄養教育実施者を決定する)	実習	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:教材・媒体について整理し、まとめる。	30 60
11	テーマ:対象別集団栄養教育実施・評価 リハーサルをして、グループ内評価を行い、改善点を見つける。	実習	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:テーマの復習をし、まとめる。	30 60
12	テーマ:対象別集団栄養教育の実施・評価 離乳期及び幼児期の栄養教育を実施する。	実習	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:テーマの復習をし、まとめる。	30 60

13	テーマ:対象別集団栄養教育の実施・評価 学童期及び高齢期の栄養教育を実施する。	実習	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:テーマの復習をし、まとめる。	30 60
14	テーマ:対象別集団栄養教育の改善 実施した栄養教育の自己評価及び他者評価を元に、教育計画を改善する。	実習	復習:これまでの授業全体を復習する。	30 60
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	栄養教育論 I・II、栄養カウンセリング論を復習し、理解したうえで授業に臨む姿勢が必要です。			
テキスト	丸山千鶴子他編:「栄養教育論」(南江堂)			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	参考図書:赤松利恵・永井成美 著「栄養カウンセリング論」(化学同人)			

授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	栄養教育は、科学的根拠に基づいたデータや媒体を理解して計画に取り入れ、実施します。図書館(雑誌を含む)やインターネット等から正しい情報を入手することを学びましょう。また、栄養教育論 I で学んだ、栄養教育を実施するために必要な知識・技術について復習し、どのように支援すれば対象者の行動が変わるのか考えましょう。
達成度評価に関するコメント	試験の内容については、授業の中で指示する。